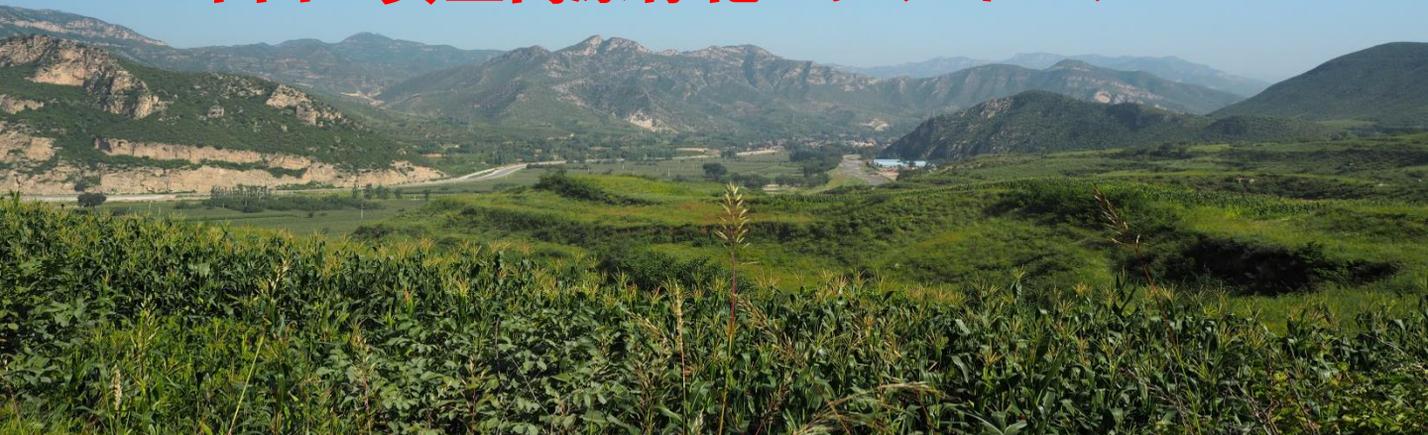


NPO法人・緑の地球ネットワークと行く

中国・黄土高原緑化スタディツアー



研修期間：8月25日（土）～8月30日（金）

研修場所：中国・張家口市、北京市

参加費：14万円（予定）

※航空券+宿泊費+食費+現地での交通費+海外旅行保険料を含みます

基礎教養科目「海外フィールド研修（国際環境協力研究）」

対象プログラム（単位取得可能）

申込期間：4月9日 9時～

5月12日 17時（一次締切） 5月19日17時（二次締切）



特別説明会：

①4月9日（月） 12：20～13：00

②4月12日（月） 12：20～13：00

③4月17日（火） 12：20～13：00

場所：①～③中央教育研究棟 301号室



申込みサイト <https://www.supportyou.jp/ori/form/31/>

携帯用：<https://www.supportyou.jp/ori/m/31/>

※ 申込み完了後、確認メールが届かない場合は機構に連絡してください。

お問い合わせ：学習院大学国際センター／黄土高原担当 geore.europe@gmail.com まで

開室時間：月曜日～金曜日 9:30～17:00 土・日・祝は閉室



国際環境協力研究とは（基礎教養科目）

国際研究教育機構が募集・実施するプログラムで、教室に座して講義を聴くだけでなく、海外の国際環境協力という場に自らの身を置き、そこに生きる人々と交流しながら、アジアの未来を考えていきます。事前研修を5回行った後に、1週間中国に滞在します。帰国後は事後研修（報告会）を2回行い、緑化活動についての知識を総合的に深めていきます。

NPO緑の地球ネットワークとは

1992年に設立され、地球環境のための国境を越えた民衆の協力を推進することを目的としています。そこで暮らす人々の緑を取り戻す努力に協力し、山西省大同市近郊で25年間にわたる継続的なサポートを行ってきました。この地域では一定の区切りがついたため、今年から張家口市にて植林を始めます。



体験中



黄土高原緑化活動とは

中国内陸部の黄土高原の砂漠化は黄砂や黄河の水不足の原因でした。2200年前この一帯では豊かな森林があったといえます。現在、年間降水量の3分の2が夏に集中し、土を押し流して浸食谷を刻みます。肥沃な表土を失って減少した収穫を補うため、急斜面まで耕され砂漠化が加速されます。そのため環境破壊と貧困の悪循環となっています。黄土高原緑化活動に参加することで、ただ木を植えるだけではない、環境に関する様々な点を学ぶ事ができます。

運営：学習院大学国際センター

協力：認定特定非営利活動法人・
緑の地球ネットワーク

旅行代理店(株)マイチケット

